

第20回(平成29年度)

七十七
ニュービジネス
助成金

有限会社泰光住建



代表取締役
赤間 晃治 氏

●企業の概要

企業名：有限会社泰光住建

代表者：代表取締役 赤間 晃治

住所：宮城県仙台市泉区長命ヶ丘1丁目17-3

設立年：昭和62年

業種：管工事業、インテリアデザイン業

資本金：3百万円

従業員数：8名

●事業の概要

昭和62年創業の水道管工事会社。グラフィックフィルムでトイレに美しい装飾を施す「Artoletta（アートレッタ）」を開発し、「トイレ装飾事業」という新しい市場を開拓。



本社



Artoletta（和柄）

トイレに美しい装飾を施す「Artoletta(アートレッタ)」を開発、仙台発の「最上級のおもてなしトイレ」で新しい市場を開拓



グラフィックフィルムを貼り付ける職人技術



海外での展示会の様子

●受賞の理由

当社は東日本大震災で水道復旧に携わる中で、「落ち着いて用を足せない」、「モラルが崩壊している」という避難所のトイレ環境により多くの人々が心理的ストレスや健康被害に悩まされている現場を経験した。そこで、すべての人にとって幸せなトイレ空間こそ心に豊かさをもたらすと考え「楽しく・美しく・笑顔が生まれる新しいトイレ」の開発を目指した。

トイレの便器は多面球体状の形であり、このような立体物にデザインを施す技術は非常に困難とされてきた。当社は数年の開発期間を経て、3D球体にデザインを行う独自のアルゴリズムを開発し、そのデザインを崩さずにフィルムを長期安定して貼り付ける職人の高い技術を組み合わせ、さらに鮮やかな色彩のカラーリング技術および最新グラフィック技術により、トイレに無限のデザインを施すまったく新しい技術を確立した。

こうして開発された「アートレッタ」は、利用者に環境改善の意識を植え付け、トイレの美化・イメージアップ等の効果をもたらすとともに、導入に伴い最新式トイレへの更新が促進され、衛生・省エネ・節水効果への波及も考えられる。

また、既に仙台空港駅やユアテックスタジアムなどに導入され大きな話題となっており、東京オリンピックを控えインバウンド創出が注目される中、「最上級のおもてなしトイレ」として利用範囲は更に拡大すると期待される。

デザインについても評価が高く、「OMOTENASHIセレクション」(日本)金賞、「A' DESIGN AWARD」(イタリア) Bronze賞など、国内外のコンペで注目を集めている。

現在は、世界に類を見ないユニークな製品として「アートレッタ」の海外展開に向けて取り組んでおり、その独自性・新規性を活かした一層の事業拡大が期待される。

当社の「トイレ装飾事業」は、トイレの快適性・利便性を高めるだけでなく、話題性・集客性の向上から地域経済の活性化にもつながる新事業であり、仙台発の新市場を開拓する企業として今後更なる飛躍が期待される。